

講師略歴

久田 健一郎（ひさだ けんいちろう）

1954年東京生まれ。1977年東京教育大学理学部卒業、筑波大学大学院地球科学専攻にて理学博士修得。大阪教育大学助手を経て、現在筑波大学教授。専門は地圏変遷科学。調査地は日本列島各地、タイ・ラオス、最近は考古地質学に従事、西アジア・中央アジアを調査。日本地質学会副会長（2010-12年）、NPO法人地学オリンピック日本委員会理事長（2014-16年）を歴任し、現在は筑波山地域ジオパーク推進協議会教育学術部会長、日本地学教育学会会長。NHK高校講座「地学」出演講師（1995-現在）。

平出 淑恵（ひらいで としえ）

1962年東京生まれ。1983年、日本航空入社、国際線担当客室乗務の傍ら1992年日本ソムリエ協会認定ソムリエ、1997年シニアソムリエ資格取得。JAL在職中の2006年に、社外活動として若手の蔵元の全国組織「日本酒造青年協議会」の酒サムライ活動に参画し、世界最大規模のワインコンペティション（IWC）に日本酒部門創設。2010年希望退職。翌2011年、日本酒の国際化から観光立国を目指す「株式会社コーポ・サチ」代表取締役役に就任。酒サムライコーディネーター（日本酒造青年協議会）、IWC（インターナショナルワインチャレンジ）アンバサダー。

丁野 朗（ちょうの あきら）

1950年高知県生まれ。マーケティング及び環境政策のシンクタンクを経て1989年（財）余暇開発センター入所。2002年に（財）社会経済生産性本部（現日本生産性本部）に移籍。「ハッピーマンデー（祝日の月曜日指定）制度」の創設やサマータイム制度、バカンス制度などの提唱と実現化に係る事業推進をはじめ、産業観光などの地域振興事業、『レジャー白書』の編集・発行事業などに携わる。2007年に「観光地域経営フォーラム」（事務局・日本生産性本部）を創設、2008年に（社）日本観光振興協会（2011年に組織名変更）常務理事・総合調査研究所長に就任。2016年6月に常務理事退任（現：総合研究所特別研究員）。2017年4月より（株）ANA総合研究所シニアアドバイザーに就任。

以上